

～淀川舟運の更なる活性化を促進～

近畿地方整備局は、沿川自治体等の要望をふまえ、2025年大阪・関西万博までの完成を目指し、淀川大堰閘門の整備に今年度着手したところです。淀川河口から京都までを一気通貫の航路で結ぶことが可能となる淀川大堰閘門の完成は、舟運復活に向けた大きな一手となります。

国内外から多くの観光客の来場が見込まれる万博の開催は、淀川舟運の復活による「水都・大阪」をはじめとする沿川地域の魅力を世界に発信していく絶好の機会です。

そこで、淀川舟運の更なる活性化に向けた取り組みを関係者が協議・連携して推進すべく、淀川舟運活性化協議会を新たに設立・開催しました。今回は協議会の設立にあたり、淀川舟運の現状についての共有・意見交換を行いました。

出席者からは淀川舟運の復活に向けての期待や地域のにぎわいづくりへの意気込み等について意見が出されました。今後、WG等で具体的な検討や取り組みを進めて参ります。

協議会の概要

○目的

2025年大阪・関西万博を契機に、淀川舟運の復活により「水都・大阪」及び京都府域を含む淀川沿川地域の魅力を世界に発信すべく、関係者が協議・連携・検討し、淀川舟運の更なる活性化に向けた取り組みを推進すること

○協議・検討等事項

- ・万博までの具体的な目標設定
- ・淀川大堰閘門等施設の活用方法
- ・舟運活性化プロジェクト
- ・持続的な舟運振興策
- ・その他淀川舟運の活性化に必要な事項

議事概要

○日 時 令和4年3月23日(水) 10～11時

○場 所 国民會館12階 ※WEB併用

○出席者 右記のとおり

○議事次第

- ・開会挨拶 (近畿地方整備局長)
- ・協議会の設立趣旨及び規約の確認
- ・淀川舟運の現状について (意見交換)
- ・今後の進め方について
- ・閉会挨拶 (近畿運輸局長)



○協議会構成員

※ () 書きは今回代理出席

国土交通省	近畿地方整備局長
	近畿運輸局長(近畿運輸局次長)
沿川自治体	大阪府知事(副知事)
	京都府知事(建設交通部長)
	大阪市長(副市長)
	高槻市長(技監)
	守口市長(企画課長)
	枚方市長(理事)
	寝屋川市長(企画三課長)
	摂津市長
	島本町長
	京都市長(建設局防災減災・公園利活用担当局長)
宇治市長(理事)	
八幡市長(政策推進部次長)	
久御山町長	
経済団体	公益社団法人 関西経済連合会会長 (産業部担当部長)
	大阪商工会議所会頭 (地域振興部地域振興担当兼万博協力推進室課長)
舟運事業者	水都大阪コンソーシアム委員長(事務局長)
	特定非営利活動法人 大阪水上安全協会会長
鉄道事業者	京阪ホールディングス株式会社 代表取締役社長
	阪急電鉄株式会社 代表取締役社長 (上席常務取締役都市交通事業本部長)



整備局長開会挨拶



意見交換の様子(摂津市、京阪HD)



運輸局長閉会挨拶



構成員からいただいた主なご意見

- 大阪府 : 万博だけでなくIRもある。夢洲に来た人が上流域含め色々なところに広がっていくような役割を舟運に期待したい。
- 京都府 : 宇治川沿川市町にはお茶や桜などの観光資源があり、大きな期待を寄せている。大きな船の航行に向け協力頂きたい。
- 大阪市 : 万博後も含めてどういうことをやっていくか行程表をつくり、関西活性化のために舟運をどう使うのか考えていきたい。
- 摂津市 : 上流と上手く繋がらないと淀川大堰閘門の意義がない。これまで淀川と共にあった上流と下流のマッチングが重要。
- 久御山町 : 地域の企業も舟運に期待。久御山町にも是非、船着場整備をお願いしたい。右岸側には京都競馬場もあり、夢が膨らむ。
- 水都大阪 : 淀川大堰閘門ができれば、淀川と水の回廊が繋がって万博に向けて弾みがつく。どう連携できるか考えていきたい。
- 水安協 : 技術的な部分、安全面ではたくさん知見があるので、是非協力していきたい。
- 京阪HD : 河川舟運は事業としてのハードルが高いことは実感。毛馬閘門から上流は景色に変化がなく、船に楽しみが必要。
- 阪急電鉄 : アクセスとアクティビティが重要。楽しい水辺をつくるのが収支改善にも繋がるのではないかと。

【問い合わせ先】

(本協議会について)

近畿地方整備局 河川部 河川計画課

〒540-8586 大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎1号館

TEL 06-6945-6355

(淀川舟運について)

近畿地方整備局 淀川河川事務所 調査課

〒573-1191 枚方市新町2-2-10

TEL 072-843-2861